

# 発電所内のモニタリング状況等について （1～3号機放水路の調査状況等について）

2015年8月27日

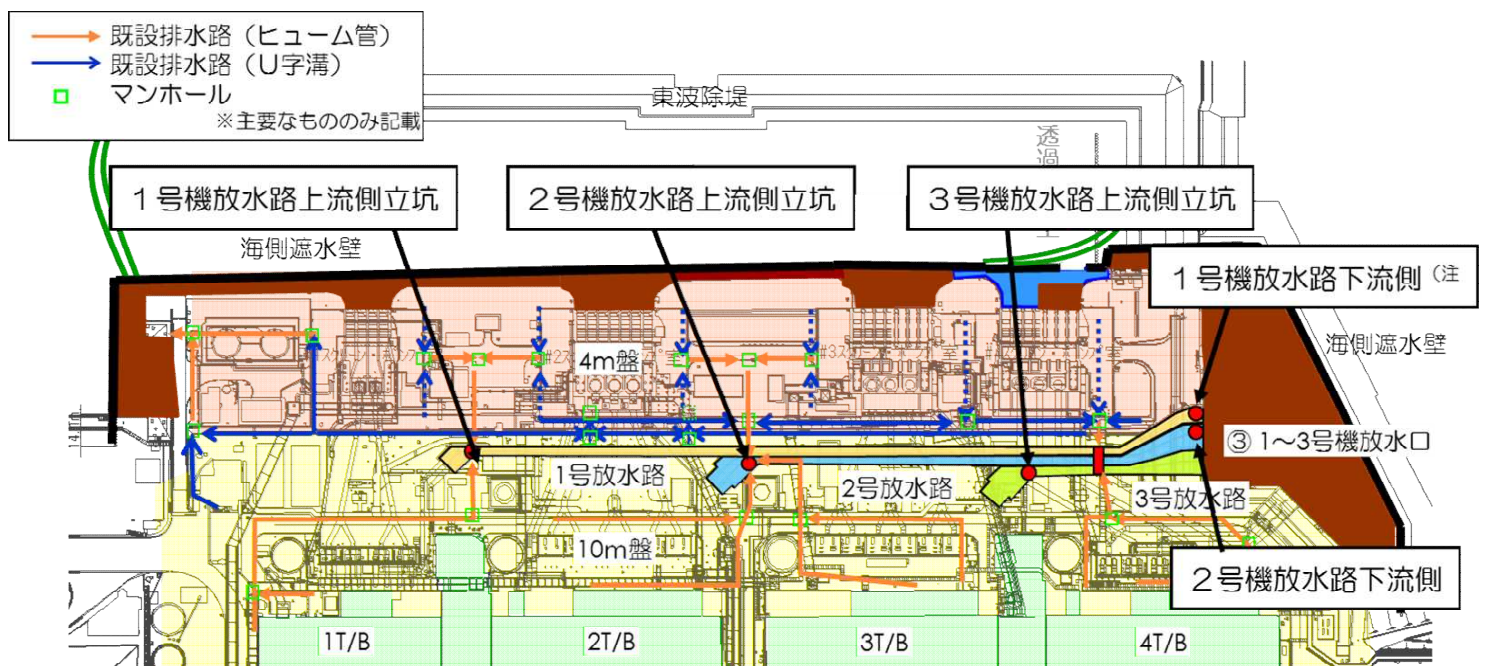
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

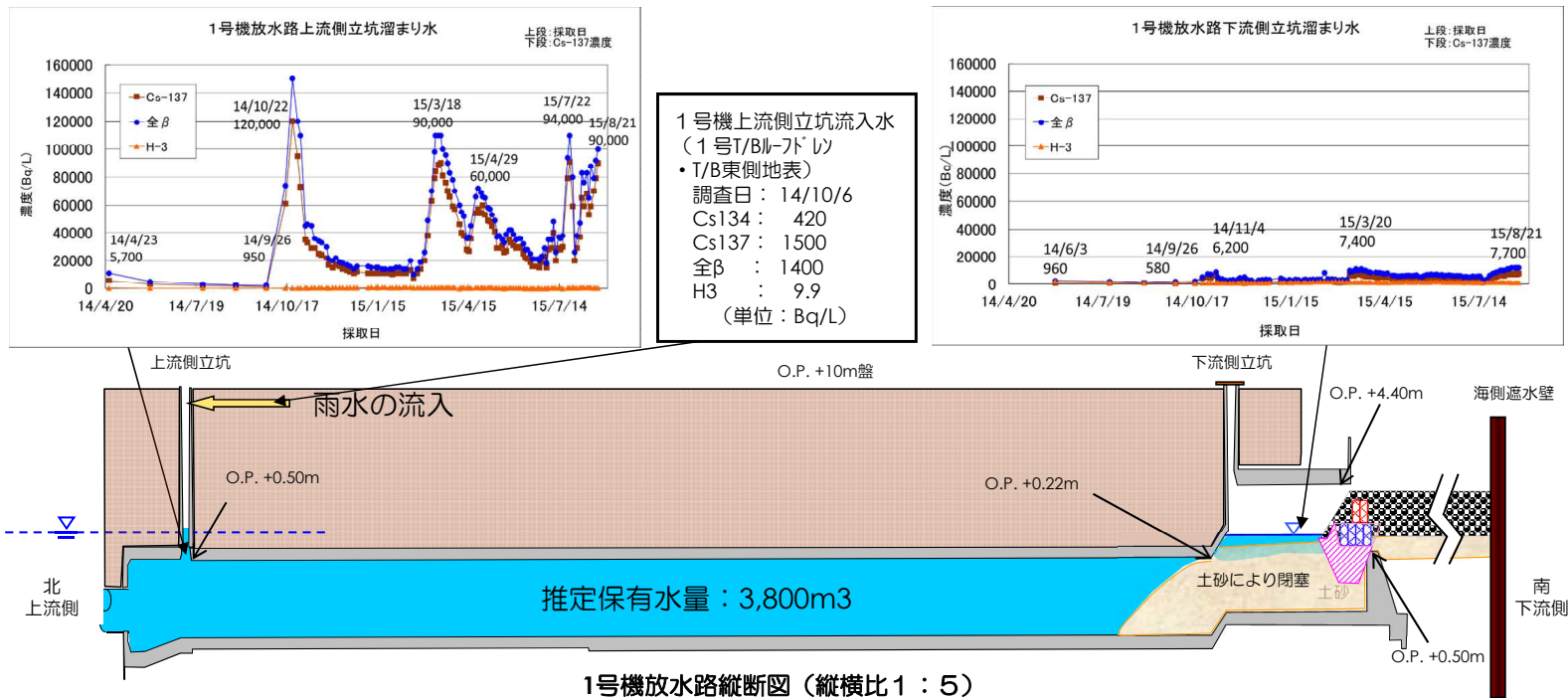
## 1～3号機放水路及びサンプリング位置図（平面図）



注：ゼオライト土のう設置（2月）以降、放水口から下流側立坑へのアクセス不可のため、放水口上部より採水

# 1号機放水路サンプリング結果

- 1号機放水路上流側立坑溜まり水のセシウム137濃度は、7/16日及び20日の降雨による影響と思われる濃度上昇を確認。その後も、降雨の影響と思われる濃度の変動を確認。
- 下流側では、7/24頃から若干濃度が上昇し、現在は横這い状態。
- 放水路出口（放水口）へのゼオライトの設置は完了しており、準備が整い次第放水路溜まり水の本格浄化を開始する。

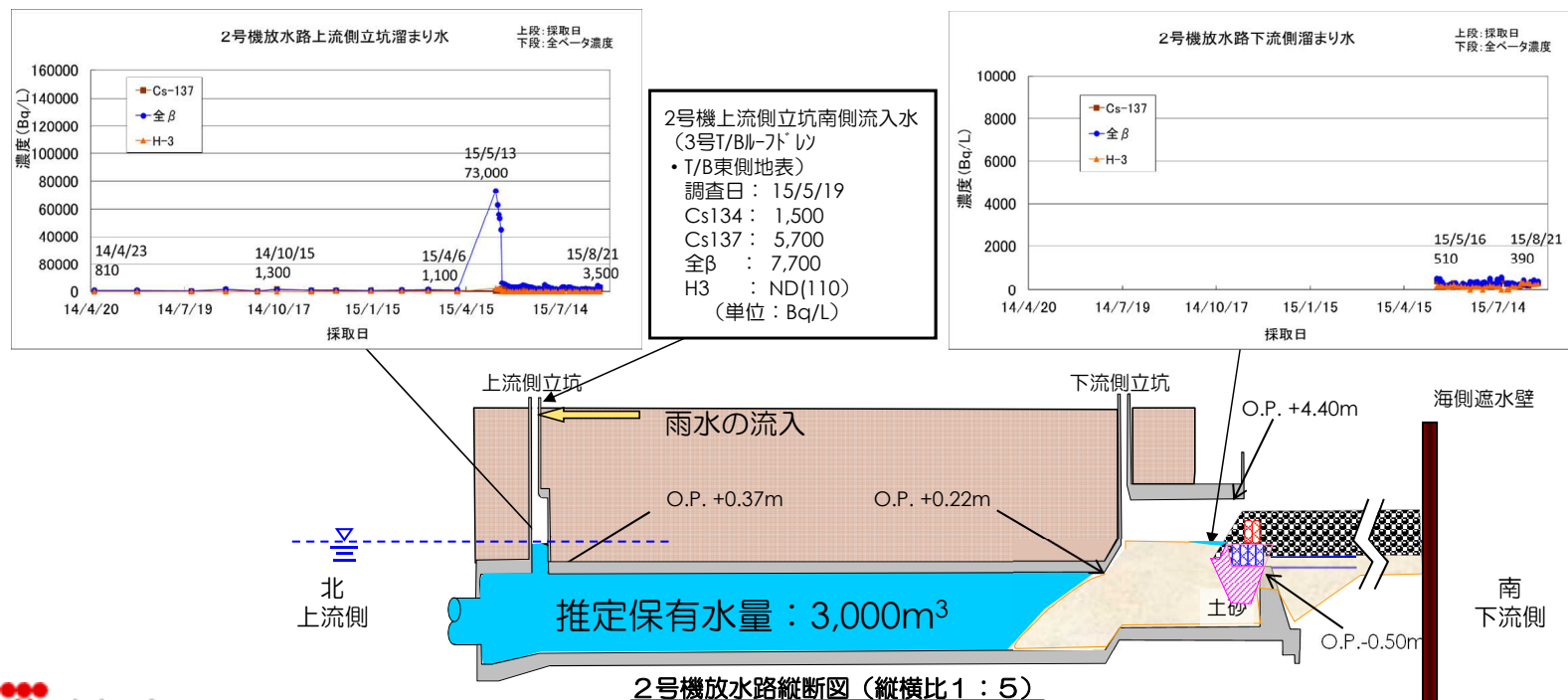


注：放水口へのゼオライト設置により、放水口内への立ち入りができなくなったことから、3/20より放水口上部開口部から採水することとした。

東京電力 無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

# 2号機放水路サンプリング結果

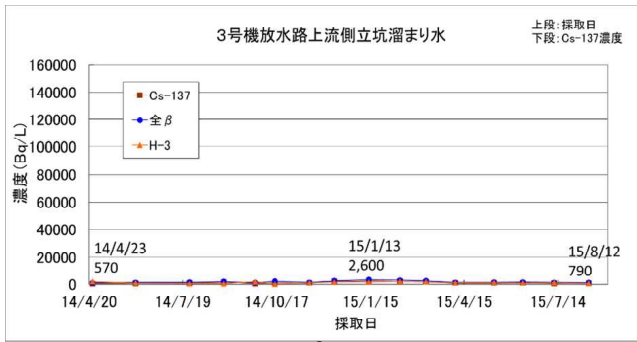
- 2号機放水路上流側立坑の溜まり水の全ベータ濃度は、降雨により上昇下降を繰り返しつつ低下。
- 5/13以降の全ベータ濃度の変動は、雨水排水の流れ込みによるセシウム濃度上昇によるものと考えられる。
- 放水路下流側（放水口）の全ベータ濃度も低濃度のまま上昇は見られていない。
- 5/13の濃度上昇は、一時的な少量の流入があったものと考えられるが、原因は調査中。



東京電力 無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

# 3号機放水路サンプリング結果

- 3号機放水上流側立坑溜まり水のセシウム濃度は、1,000~2,000Bq/L程度で推移。
- 降雨時の雨水流入により、一時的にセシウム濃度が上昇するものの、拡散や希釈、沈降等により濃度が低下しているものと考えられる。
- 放水口へのゼオライトの設置は完了。
- 引き続きモニタリングを継続する。



3号機上流側立坑流入水  
(3号S/B1-7ドクリ・T/B東側地表)

調査日: 14/6/12

Cs134: 1,400  
Cs137: 4,100  
全β: 4,800  
H3: ND(9.4)

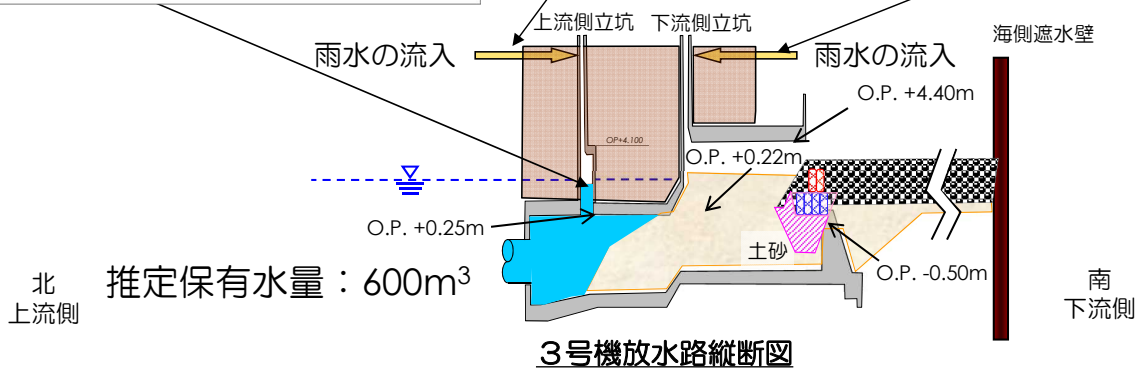
(単位: Bq/L)

3号機下流側立坑流入水  
(4号T/B建屋周辺雨水)

調査日: 14/6/12

Cs134: 1,000  
Cs137: 2,800  
全β: 3,900  
H3: 13

(単位: Bq/L)



# 海水のモニタリング地点図 (1~4号機取水口付近)

- K排水路の排水をC排水路にポンプで移送する運用を4月17日より開始。
- K排水路の排水が湾内に排出されることから、港湾内のモニタリング強化を継続中。

